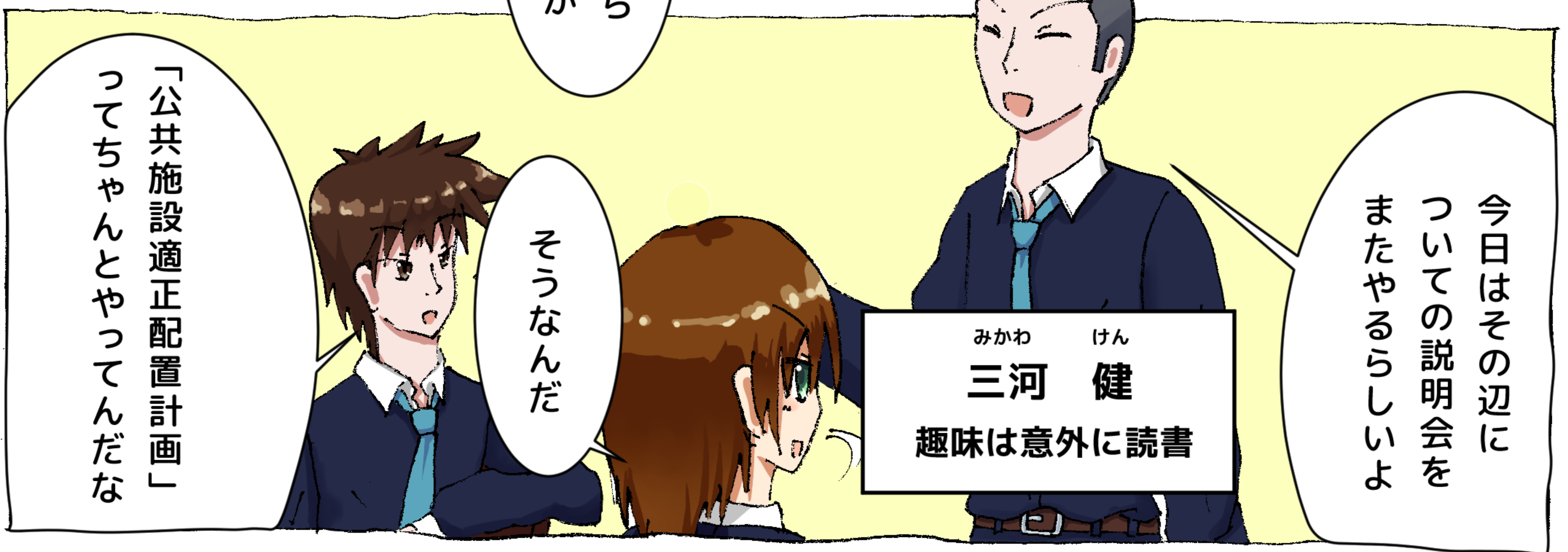
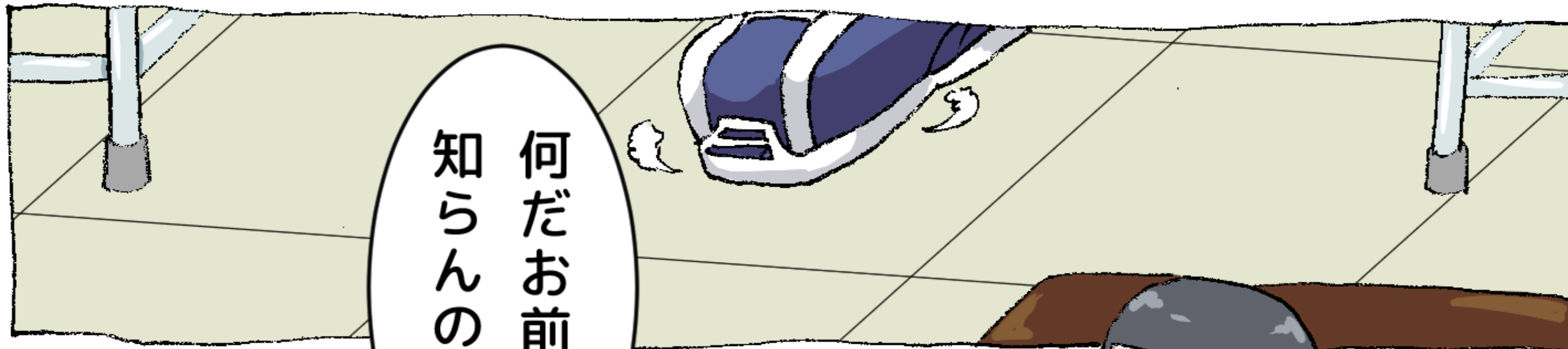


マンガでわかる公共施設適正配置 vol.2



もちろんだりん☆

いなりん!!

豊川市宣伝部長
兼おもてなC部長

© いなりん

久しぶりだりん☆

今日は実際に
公共施設適正配置計画が

どう行われて
いるか
説明しに来た
だりん☆

—と
その前に…

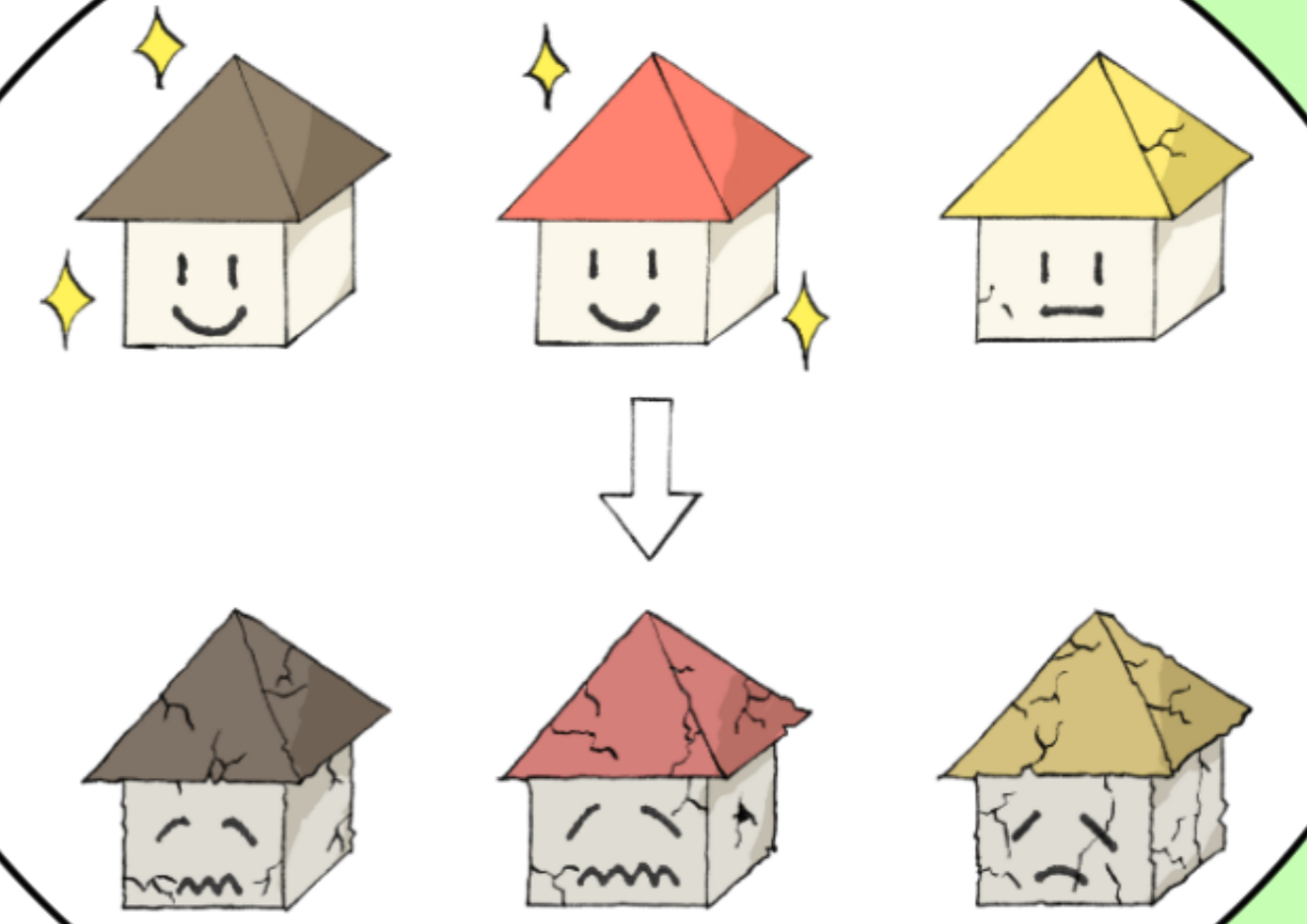
前回の内容は
覚えてるだりん☆?

もちろん!

これから改修しないと
いけない建物が多すぎて
今のままだと改修費が
足りなくなるから—

複合化をするなどして
施設の総量を削減
することで

将来の費用負担を
減らそうっていう
話だよな



Ooooo

その通りだりん☆

もう少し
詳しく言っと

市の施設の多くは
同じ時期に一斉に建てたから
同じ時期に老朽化しやすい
だリン☆

今後改修が必要な建物が
増えることを考えると
年間で49.5億円の費用が
必要になってしまうだリン☆

でも豊川市の現状の維持
更新費用(19.9億円)では、
29.6億円が不足してしまう
だリン…☆

年間**49.5**億円必要

—
現状年間**19.9**億円
(H22~H26平均) ||

年間**29.6**億円の不足!!
(中長期保全計画の事後保全の試算結果による)

このままじゃ50年後には
今の40%の施設しか
維持できないだリン☆

そいぞい…

しかも
人口減少で市民
一人当たりの負担額は
大きくなるだリン…☆

公共施設 適正配置計画!!

だリン☆

最終的な目標としては…
50年間で
公共施設の維持管理費用43%削減
市の保有面積を30%削減

これらの問題を
解決するための秘策が
これだリン☆

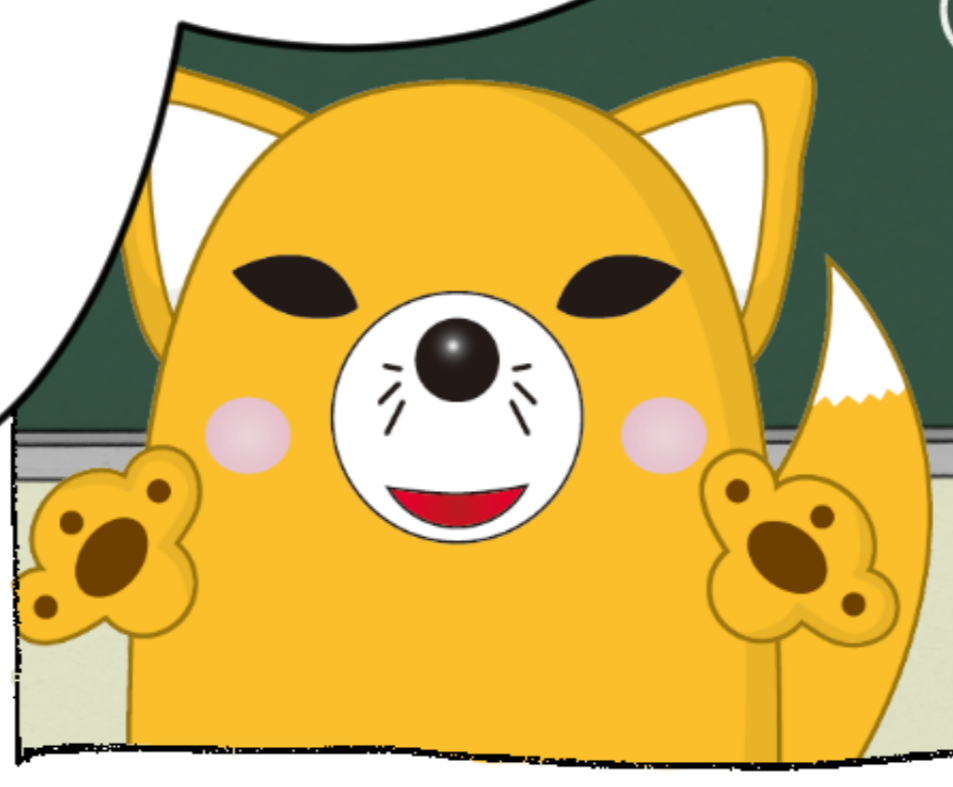
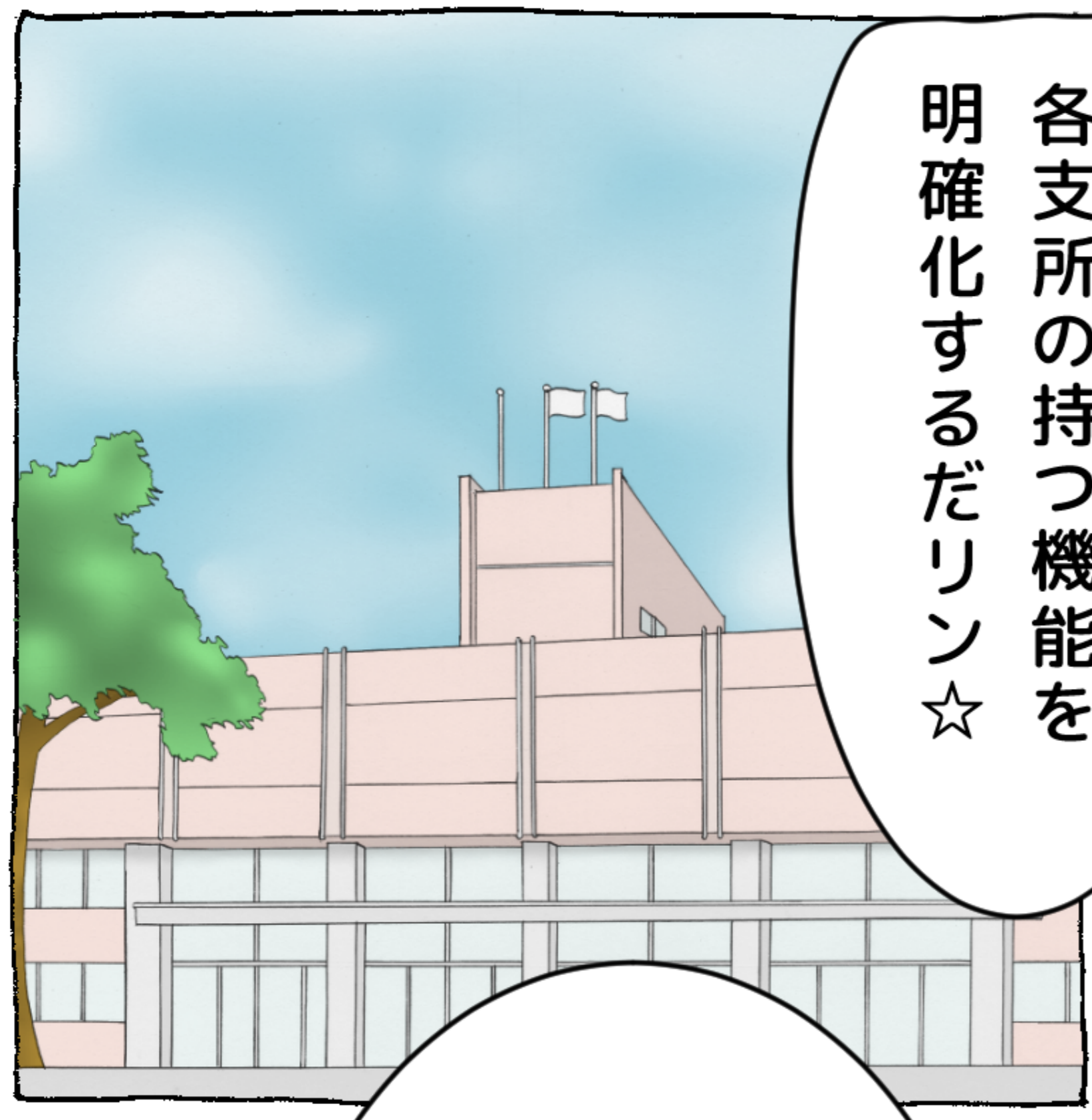
それでは
本題に入るだリン☆

よくできましただリン☆
ちゃんと覚えててくれて
うれしいだリン☆

今現在、全市的に
リーディング事業として
重点的に取り組んで
いるのはこの3つだリン☆

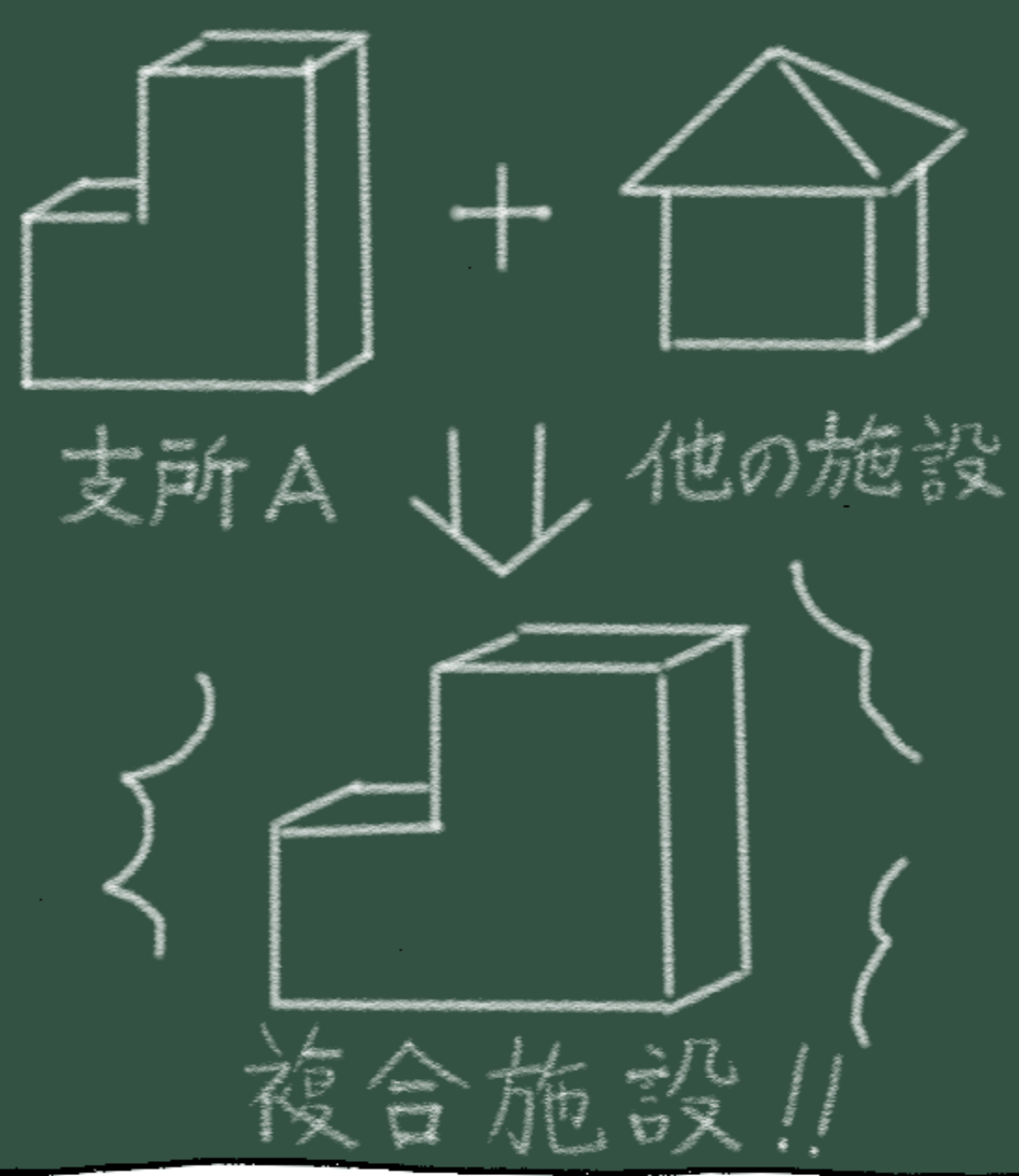
- 庁舎
- コミュニティ施設
- 学校教育施設

一つ目の
「庁舎」は
本庁舎に機能を
集約して
各支所の持つ機能を
明確化するだリン☆



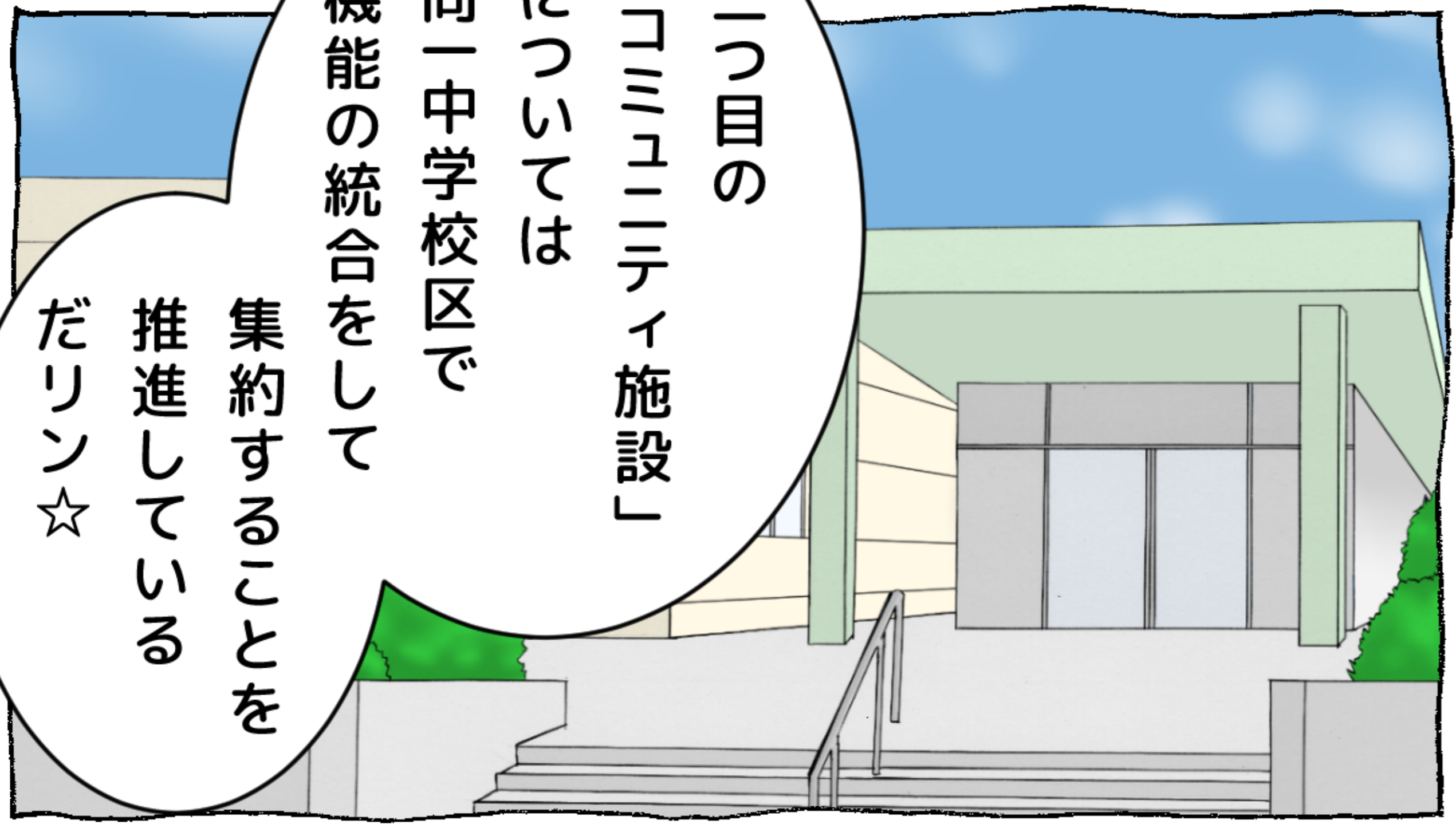
さらに

各支所の空きスペースを
利用して他の施設と
複合化したり
するだリン☆

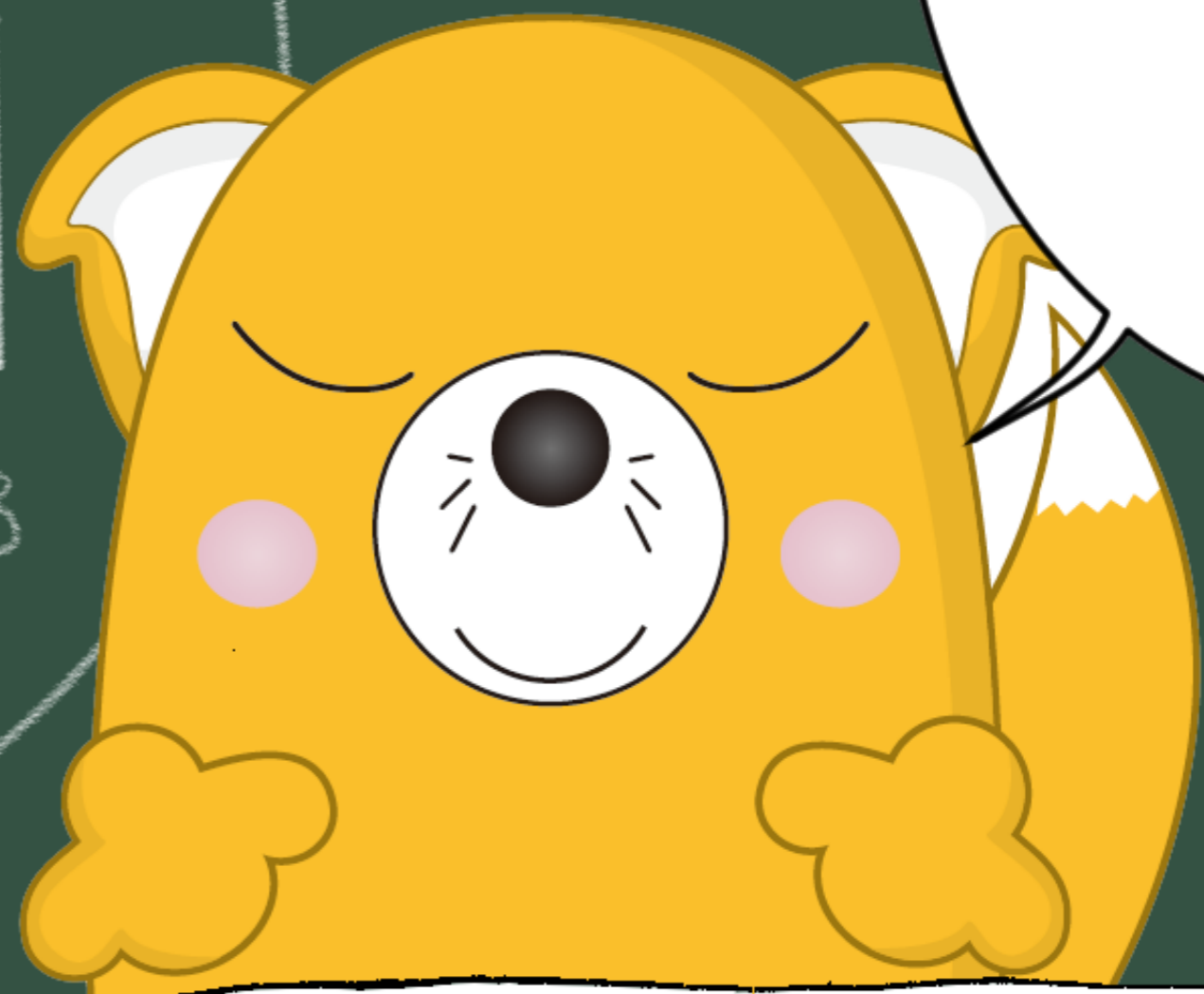
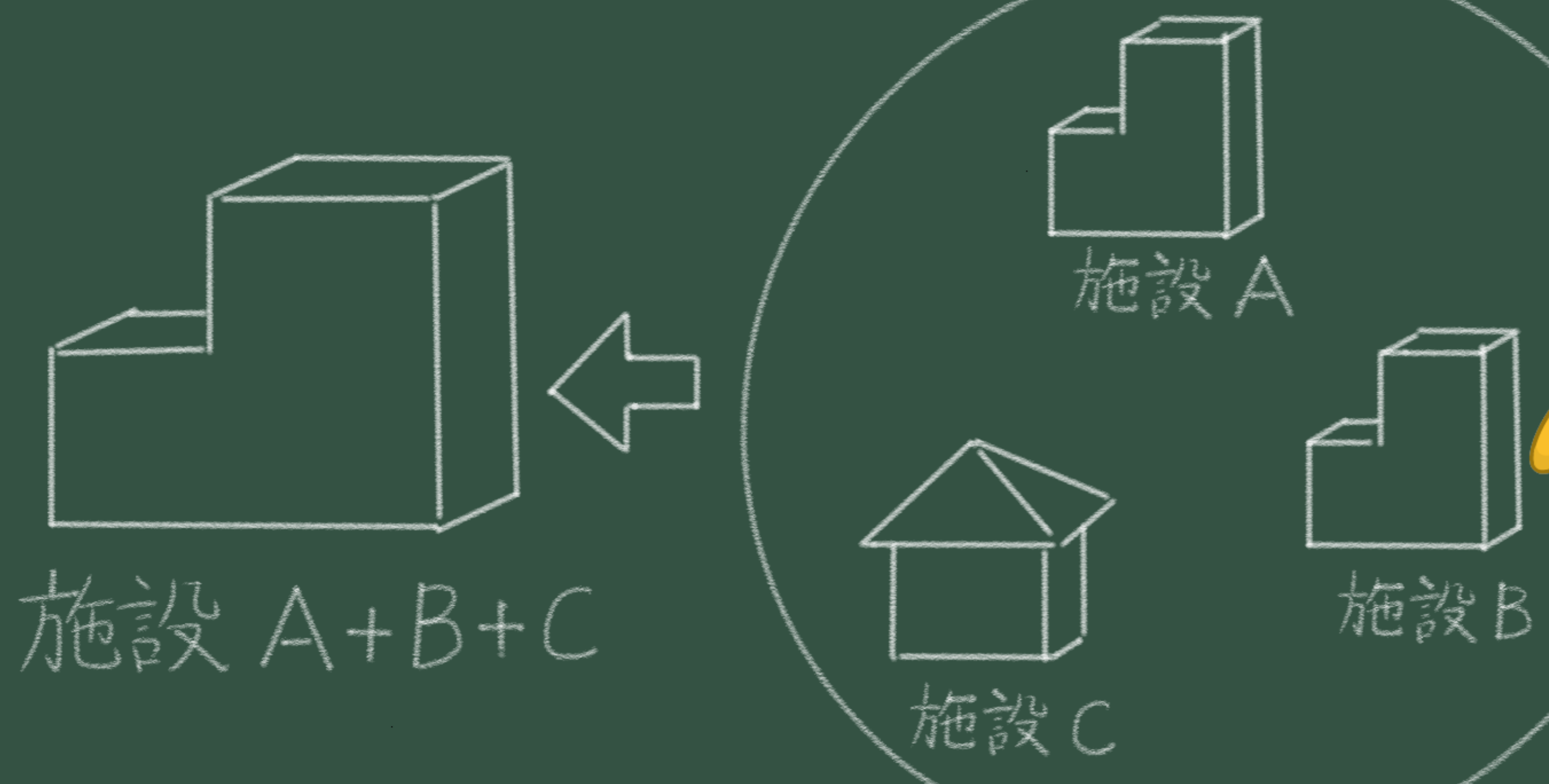


二つ目の
「コミュニティ施設」
については
同一中学校区で
機能の統合をして

集約することを
推進している
だリン☆



これも同じように
主に既存施設を
活用して集約する
だリン☆

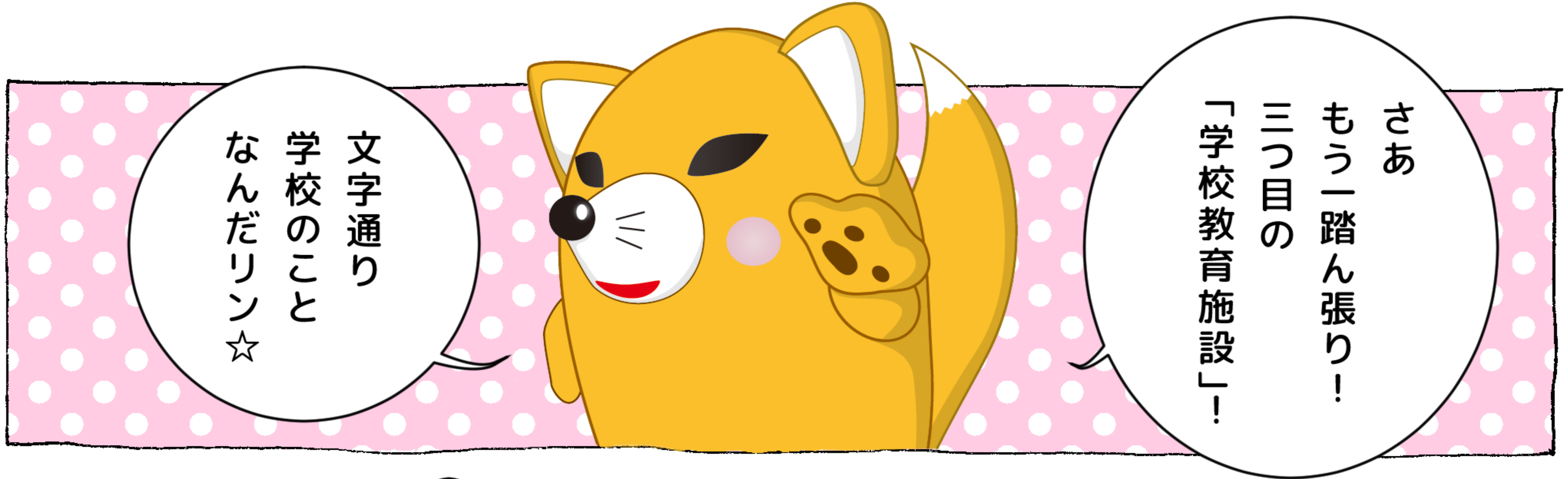


廃止した施設に
ついては…



譲ったり、貸したり
新たな活用を
検討するだリン☆





文字通り
学校のこと
なんだリン☆

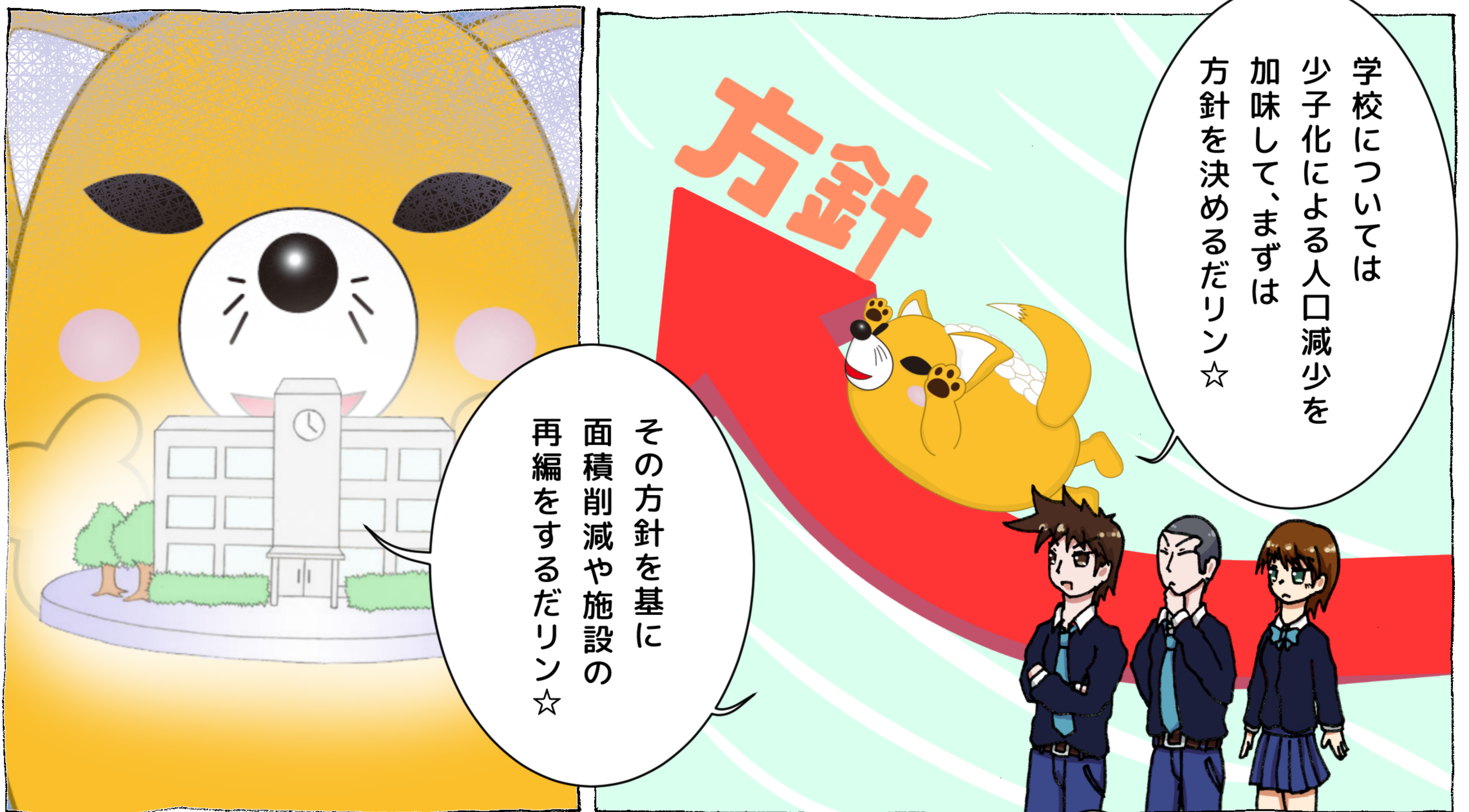
さあ
もう一踏ん張り！
三つ目の
「学校教育施設」！



学校といえば

少子化の話をよく
耳にするよな
やっぱこれが関係
してくるのか？

その通りだリン☆

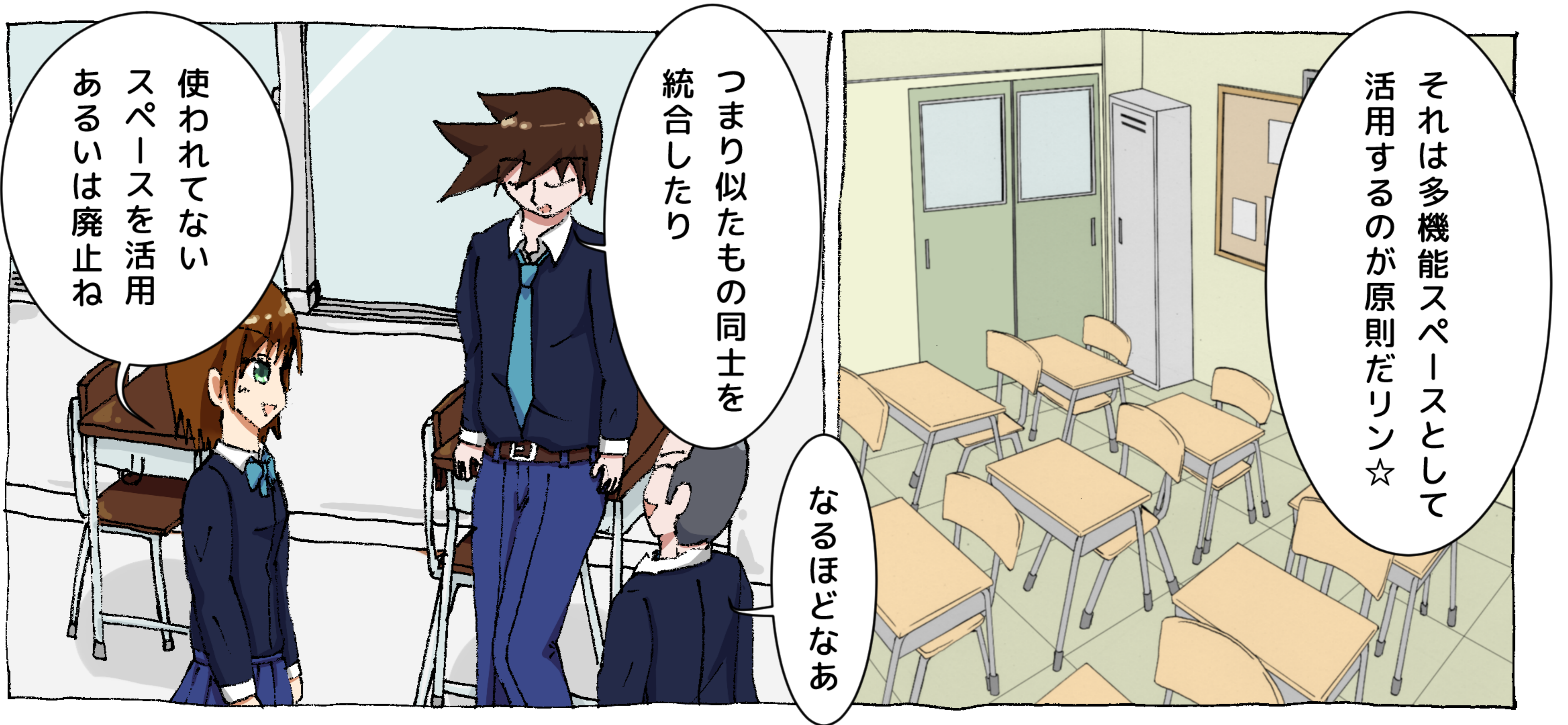


学校については
少子化による人口減少を
加味して、まずは
方針を決めるだリン☆

その方針を基に
面積削減や施設の
再編をするだリン☆



でも
少子化が進むなら
どのみち空き教室とか
出てくるよな

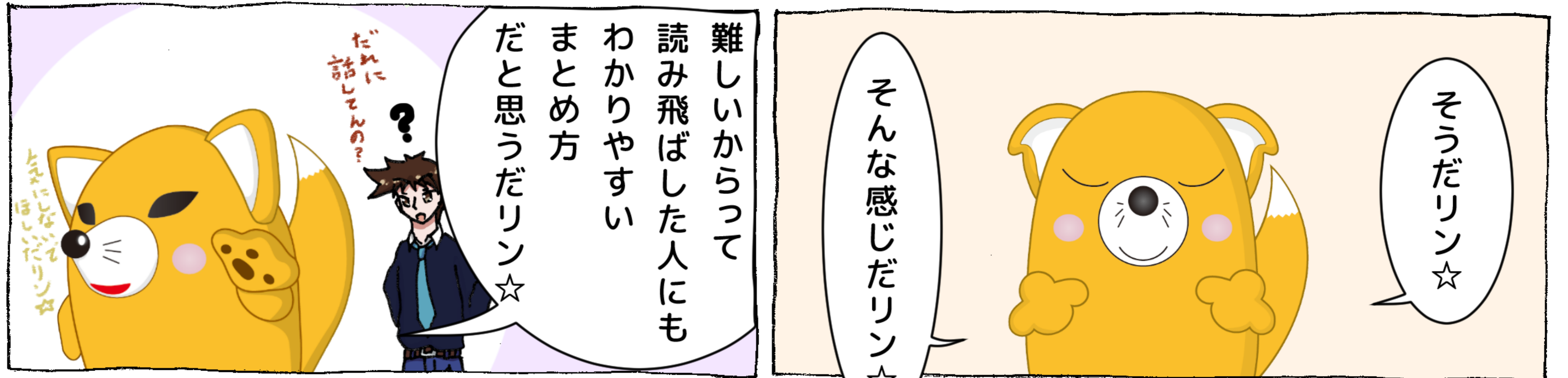


それは多機能スペースとして活用するのが原則だリン☆

つまり似たもの同士を統合したり

なるほどなあ

使われてないスペースを活用あるいは廃止ね



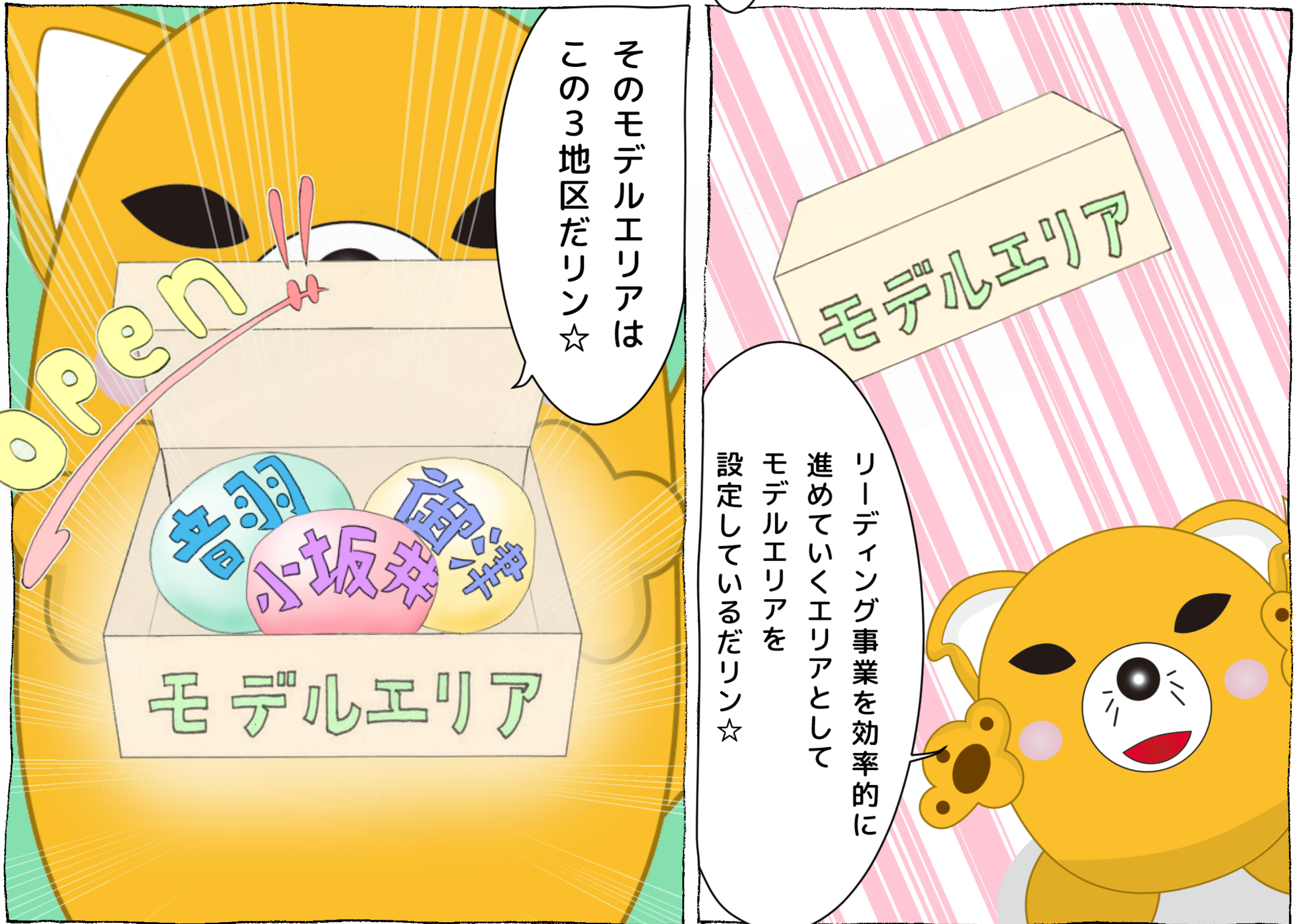
そうだリン☆

そんな感じだリン☆

難しいからって読み飛ばした人にもわかりやすいまとめ方だと思うだリン☆

だれに話してるの？

とれに話してるだリン☆



モデルエリア

リーディング事業を効率的に進めていくエリアとしてモデルエリアを設定しているだリン☆

そのモデルエリアはこの3地区だリン☆

モデルエリア

Open

普通 小坂 御神

3地区はどうやって
選んだの？

まず豊川市は10年くらい
前に合併があったただリン☆



それらの町を含む
市内10中学校区から

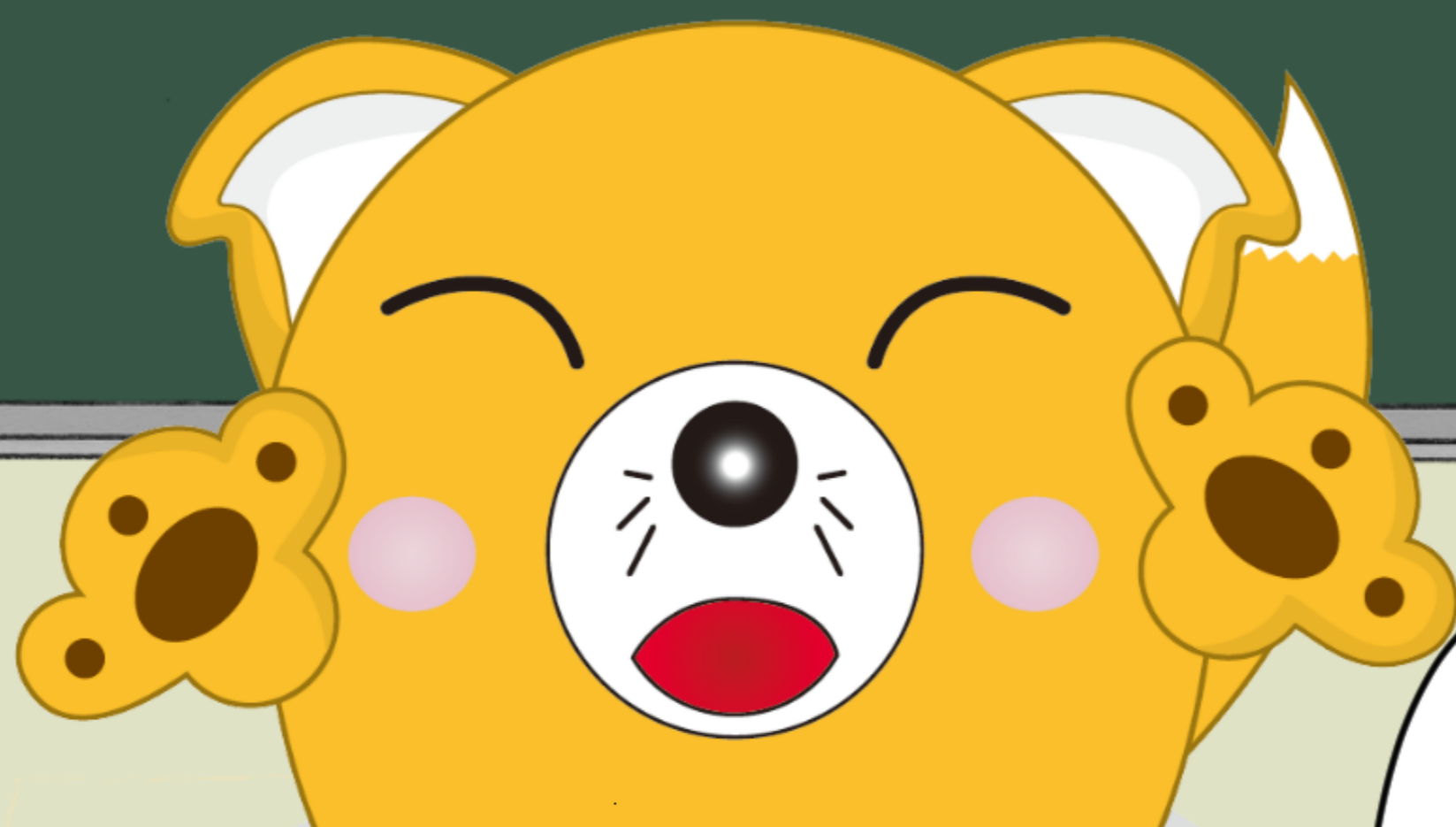
重点度、緊急度が
高いエリアを
モデルエリアに
したただリン☆

小坂井エリア 施設再編プロジェクト

- ① 庁舎周辺施設を機能統合！
- ② 学校の施設の改築・改修に
合わせて子育て支援機能を
一緒にしよう！

現在、実際に取り組んでいる
小坂井エリア施設再編
プロジェクトの内容は
今まで説明した様に

庁舎の周辺施設の
機能統合、集約を検討
しているただリン☆



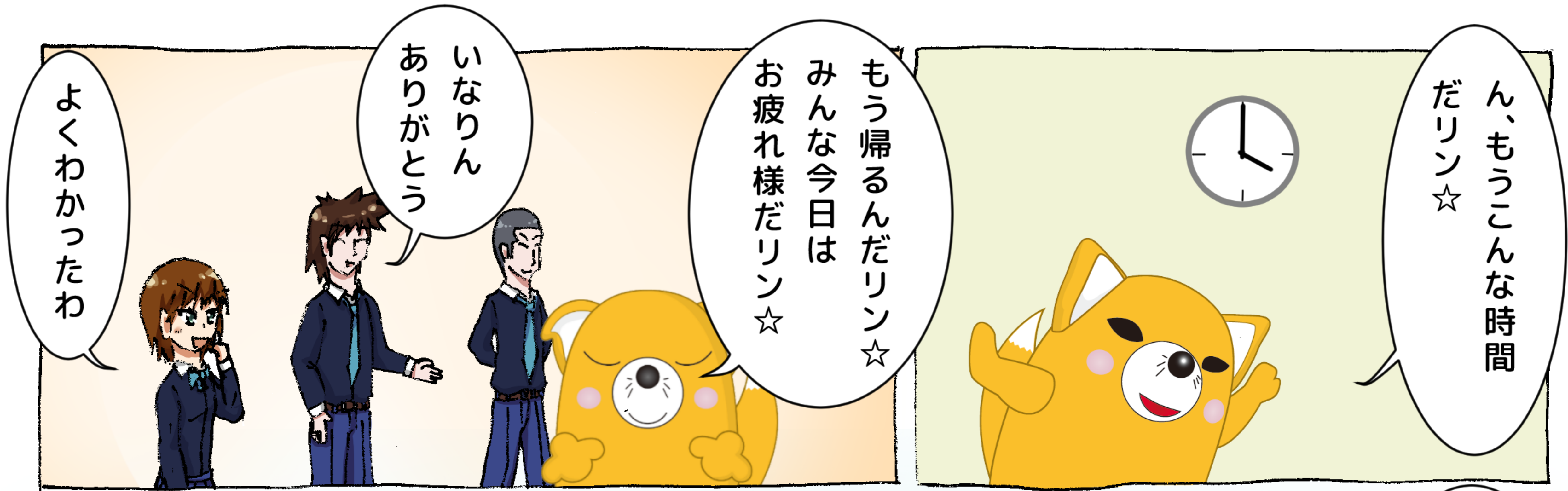
さらに…

適正配置計画は、
今後10年間
このリーディング事業を
中心に進めていくだけだリン☆

建物を長い間しっかり保全するための
公共施設中長期保全計画と
建物だけじゃなく、道路や水道などを
含めて総合的に管理する

公共施設等
総合管理計画
&
公共施設
中長期保全計画

公共施設等総合管理計画も
策定したただリン☆



市では、平成28年8月に「公共施設等総合管理計画」、「公共施設中長期保全計画」を公表しました。また、現在は小坂井地区の各種団体を代表する方々と委員会を開催し、公共施設再編整備基本計画策定に取り組んでいます。皆様に関心を持っていただけるよう、ホームページでニュース等の情報提供を行なっています。

発行年月：平成28年12月
 発行元：豊川市総務部財産管理課
 問合せ：0533-89-2108
 Eメール：zaisan@city.toyokawa.lg.jp
 URL：http://www.city.toyokawa.lg.jp/shinsei/gyoseiunei/manejiment/index.html
 製作協力：豊橋技術科学大学アニメーション&コミック研究会
 メンバー：みらりん・ほしぶどう・赤ずきん・だすきん・かめラーメン
 URL：http://tacs-web.net